

み や ぎ
- 17号 -

発行元 独立行政法人国立病院機構 宮城病院
 発行責任者 木村 格
 〒989-2202 宮城県亘理郡山元町高瀬字合戦原100番地
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

●●基本理念●● 良い医療を安全に、心を込めて

最新のヘリカルCTが稼働します

新しいCTは、16列のX線検出器を装備したマルチスライスCTで、画質と撮影スピードが大幅に向上されるため、より精度の高い診断が期待できると同時に、患者様の検査の負担も軽減されます。



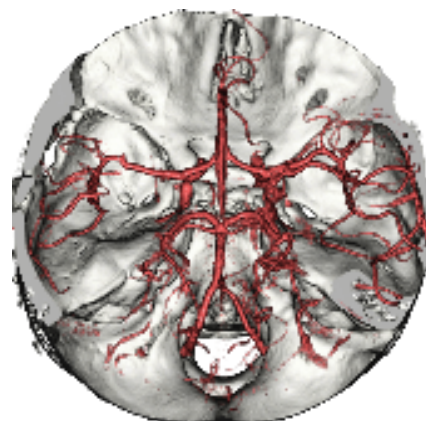
従来のX線検出器が1つのシングルスライスCTであるのに対し、マルチスライスCTは1度に複数枚の断層画像を撮影することができますので、より詳細な立体画像の表現が可能となり、1回の撮影で従来の1方向（アキシャル像）のみの観察だけではなく多方向（ coronal・サジタル像）からの観察も同じような高画質（高分解能）で観察できるようになります。

また、コンピュータ3次元（3D）処理により立体的画像を得られることから、骨の3D画像のほか微細な血管や臓器などの病変構造の観察も詳細に行うことができるため、平面画像では見つけにくかった患部の発見にも期待が寄せられております。

さらに、従来のCTは、装置全体が角張った形でスキャナ本体の撮影部の口径も狭くて圧迫感がありましたが、今回導入する機器は、全体的に丸みを帯びたフォルムで開放感がありますので、患者様にも圧迫感を与えないようなデザインとなっております。また、寝台も従来より一回り大きなサイズですので、少々体格の大きな患者様でも余裕を持って撮影することができるようです。



胸部
サジタル像



頭部血管
3D画像

宮城病院では、以前よりCT・MRIなど大型医療機器のオープン化を実施して地域の医療機関の皆様にもご利用いただけるようご案内しております（詳しくは病院ホームページを参照）ので、当院の新しいCTも地域全体で活用していただき、地域の皆様のお役に立てれば幸いです。



腹部3D画像



足関節サジタル

CT=コンピューター断層撮影装置
[computed (computerized)
tomography]

X線装置とコンピューターを組み合わせた医療機器。

X線を360度回転しながら照射して得られた数値から横断面を構成する装置。

また、複数の横断面を利用し、冠状面、矢状面など任意の面を再構成するなどの機能を持つものである。

治験研修会に参加して



1病棟 塚部 喜美

今回の研修に参加するにあたって、参加直前まで不安でいっぱいでした。参加者の多くが薬剤師や治験管理室勤務の方々に、治験業務に全く関わっていない私が研修を受けて理解できるだろうか、不安な気持ちのまま参加し、いやな予感が的中しました。研修の内容が理解できず、毎晩の予習と事前学習を余儀なくされました。学生に戻ったかのように新しい知識を頭に詰め込むには、ちょっとだけ歳を重ねすぎたようで過酷な毎日でした。しかし頭をフル回転させ学んだことは、今まで携わることのなかった分野で少しワクワクするような気持ちを感じたのも事実です。

今回は、治験を行うに当たり看護師のCRCの必要性和、病院全体で知識を深め患者さんの安全を確保していく必要があることなど多くのことを学びました。今後、この研修で学んだことを実際の現場でいかしていけるよう努力したいと思います。



紹介医療機関（平成20年4月～6月末日現在）ご紹介ありがとうございます

- ・ 松村クリニック（39件）
- ・ みやぎ県南中核病院（22件）
- ・ 山形外科医院（13件）
- ・ 平田外科医院（12件）
- ・ 東北大学病院（9件）
- ・ 公立相馬総合病院（26件）
- ・ 金上病院（17件）
- ・ 仙台厚生病院（12件）
- ・ 浜吉田駅前内科（11件）
- ・ 宮城県立がんセンター（9件）

上位10医療機関、他104医療機関からご紹介いただいております。

食事アンケートを実施いたしました



当院では、患者様においしく味わいながらバランスの取れた食事を提供できるよう魅力ある食事づくりに努めております。

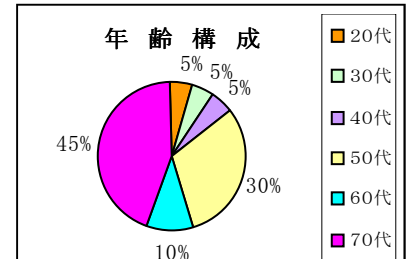
日々の病棟訪問の際にも患者様から多くのご意見が寄せられておりますが、今回は「さらにおいしく、楽しい食事の提供」をテーマに嗜好調査を実施いたしましたので、その結果をお知らせいたします。

多くの患者様は、現在の食事に概ね満足されていることが分かりましたが、様々なご意見もお寄せいただきましたので、今後の献立などに反映していきたいと考えております。



ご協力ありがとうございました。

調査期間	平成20年 7月8日～9日
対象者	アンケート形式による聞き取り調査 (回収率 95%)
対象者	常食を召し上がっている患者様



1. 当院の食事に満足していますか

- 「満足」が65%、「普通」が20%と合わせて85%の患者様が概ね満足されておりました。「不満足」は15%であり、比較的若い40～50代の男性に多く、おかずの量や味付けに満足されていないようでした。



2. 食事の食べやすさについて

〈主食の硬さ〉

- 「丁度良い」が95%、「軟らかい」が0%、「硬い」は5%でした。

〈おかずの量〉

- 「丁度良い」が80%、「少ない」、「多い」がそれぞれ10%でした。

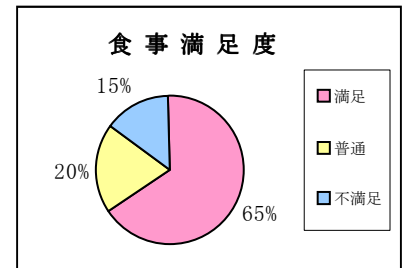
〈おかずの味付け〉

- 40%が「丁度良い」、60%が「薄い」、「濃い」は0%でした。



〈汁物の味付け〉

「丁度良い」が60%、「濃い」、「薄い」がそれぞれ20%でした。各家庭によって味付けに差はあるものの、濃いと感じている方が20%いらしたことから、味付けの際は注意していきたいと思っております。



3. 選択メニューについて

① 選択メニューは楽しみですか

- 「はい」と答えた方が80%と多くの患者様が楽しみにされているようでした。

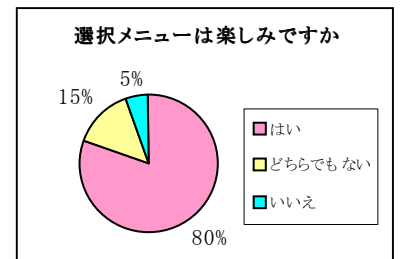
② 選択メニューの回数について

- 「丁度良い」が65%、「少ない」が35%でした。高齢の方は「丁度良い」という回答が多く、若い方は「少ない」と感じている方が目立ちました。

③ 選択メニューの献立内容について

- 「満足」、「普通」が80%と概ね満足されておりました。「不満足」は20%でした。

他には、「選択メニューは楽しみだが、好きなメニューがなかなか出ない。」という声も聞かれました。



4. 好きなメニューについて

- 麺類（冷やし中華、うどん、蕎麦）やカレー、天ぷらなど頻繁に提供されないメニューが目立ちました。

5. その他のご意見はありますか

「いつもご馳走さまです。」「毎度おいしくいただいています。」という内容のご意見が多く寄せられましたが、中には「お浸しの味が薄いため、薄塩をふりかけて欲しい。」「食事は楽しみの一つですから、研究の余地がまだまだあります。」といった内容のご意見もありました。



く ま と め

以上の結果より、85%の患者様が病院の食事に概ね満足されていることが分かりました。同時に、不満な点もいくつか挙げられたため改善していきたいと思っております。

選択メニューについては、80%の患者様が「楽しみ」と回答され、実施回数についても「丁度良い」という回答が約7割を占めておりました。しかし、「好きな献立がなかなか出ない」という意見も聞かれたので、「好きなメニュー」等の意見を参考に、患者様の嗜好に合った食事が提供できるよう、献立に反映させたいと思っております。

診療案内

平成20年7月1日現在

診療科別		月	火	水	木	金
内科			木村 格	木村 格		清野 仁
		清野 仁	清野 仁	志澤 聡一郎	清野 仁	仙台医療センター医師
			米地 稔	米地 稔	米地 稔	米地 稔
				福井 晃矢		福井 晃矢
神経内科	新患	木村 格	清水 洋	久永 欣哉	大隅 悦子	藤盛 寿一
	再来	今井 尚志	今井 尚志	藤盛 寿一	久永 欣哉	志賀 裕正
		清水 洋	大隅 悦子		木村 格	平岡 宏太良 (高次脳機能障害)
呼吸器科		芦野 有悟		今村 淳治		
消化器科		未 定				
循環器科		星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫	星 信夫
アレルギー科		堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩	大島 武子	堀川 雅浩
	午後		小児アレルギー (堀川 雅浩)	(第1・3)乳児健診	療育相談 (大島 武子)	
外科				小島 誠一 (13時から)		
整形外科		芳賀 盛 (14時から)				
形成外科						澤村 武 佐藤 裕香 週交代 (13時～17時15分)
脳神経外科		松本 乾児	安藤 肇史	松本 乾児	手術日	安藤 肇史
皮膚科					東北大(第4木)	
リハビリテーション科			大隅 悦子		大隅 悦子	
		齋藤 佐	齋藤 佐	齋藤 佐	齋藤 佐	齋藤 佐
歯科		中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子	中原 寛子
専門外来	パーキンソン病外来			久永 欣哉		
	ALS外来			今井 尚志	今井 尚志	
	もの忘れ外来					平岡 宏太良
	漢方外来	志澤 聡一郎			志澤 聡一郎	
	頭痛外来	木村 格	木村 格	木村 格		
	脳ドック	木村 格	木村 格	木村 格		
	AGA外来	木村 格			木村 格	

受診される方へ

①受付時間は8:30～11:00です。

②土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日～1月3日)は休診です。

ただし、救急の方は随時受け付けいたします。

お問い合わせ先 0223-37-1131

③初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に **2,625円を負担**していただくこととなりますので予めご了承願います。

交通のご案内

●自動車でおいでの方●

■仙台方面から■

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線6号線の分岐点から南へ約20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。

■相馬方面から■

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

●交通機関をご利用の方●

■仙台方面から

JR常磐線山下駅下車、タクシーで約5分

■相馬方面から

JR常磐線坂元駅下車、タクシーで約5分

